

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 17 年 7 月 14 日 (2005.7.14)

【公開番号】特開 2000-76105 (P2000-76105A)  
 【公開日】平成 12 年 3 月 14 日 (2000.3.14)  
 【出願番号】特願 平 11-237979  
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 12/00

G 0 6 F 17/30

【F I】

G 0 6 F 12/00 5 1 7

G 0 6 F 12/00 5 0 5

G 0 6 F 15/401 3 4 0 B

G 0 6 F 15/403 3 4 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 11 月 12 日 (2004.11.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のレコードを記憶する手段からなるデータ処理装置において、各レコードが、  
 (a)少なくとも 1 の属性と、  
 (b)前記属性が有効なタイムスパンを示すタイムスパンと、  
 (c)前記レコードがいつ作成されたかを示す挿入時間と、  
 (d)前記レコードがコンクリートレコードであるか、あるいは、直前のコンクリートレコードまたはデルタレコードの属性値を修正する可能性のあるデルタレコードであるかを示すタイプフィールドとを具備することを特徴とするデータ処理装置。

【請求項 2】

指定された視点時間の視点から属性値を検出する手段であって、前記視点時間よりも遅くない挿入時間を有するレコードのみを検索し、該検索されたレコードから属性値を構成することにより検出する手段を具備する請求項 1 に記載のデータ処理装置。

【請求項 3】

更新予定の値に関連する最新コンクリートレコードの開始時間と更新済みの値のタイムスパンとの時間的關係によって異なる動作を実行することにより、レコードを更新する更新機構を具備する請求項 1 または 2 に記載のデータ処理装置。

【請求項 4】

複数のレコードを記憶することからなるデータ処理方法において、各レコードが、  
 (a)少なくとも 1 の属性と、  
 (b)前記属性が有効なタイムスパンを示すタイムスパンと、  
 (c)前記レコードがいつ作成されたかを示す挿入時間と、  
 (d)前記レコードがコンクリートレコードであるか、あるいは、直前のコンクリートレコードまたはデルタレコードの属性値を修正する可能性のあるデルタレコードであるかを示すタイプフィールドとを具備することを特徴とするデータ処理方法。

【請求項 5】

指定された視点時間の視点から属性値を検出するステップであって、前記視点時間より

も遅くない挿入時間を有するレコードのみを検索し、該検索されたレコードから属性値を構成することにより検出するステップからなる請求項 4 に記載のデータ処理方法。

【請求項 6】

更新予定の値に関連する最新コンクリートレコードの開始時間と更新済みの値のタイムスパンとの時間的關係によって異なる動作を実行することにより、レコードを更新するステップからなる請求項 4 または 5 に記載のデータ処理方法。

【請求項 7】

請求項 4 乃至 6 のいずれかひとつに記載のデータ処理方法を実行するコンピュータプログラムを備えたデータキャリア。